



新着図書

あたらしく図書館に入った本からおすすめをご紹介します。

ラベル	タイトル	著者・編者・監修	出版社ほか
007/ズ	図解でわかる 14 歳から考えるネット 社会と私たち	インフォビジュアル 研究所 // 著	太田出版
01/ヨ	読書嫌いを覚醒させる至高のブックリスト	横道誠 // 著	筑摩書房
28/ビ	ビジュアル図鑑戦国武将	小和田泰経 // 監修	カンゼン
258/ヤ	夢中が未来をつくる	山中伸弥 // 著	サンマーク出版
30/サ	忘れないで、ガザ	佐藤真澄 // 著	汐文社
376/コ	家庭科高校 中学生のキミと学校調べ	小杉真紀 // 著	ペリかん社
48/ド	どうぶつ好きのお仕事図鑑	今泉忠明 // 監修	日東書院
52/ミ	みんなが知りたい！日本の城のすべて	「日本の城のすべて」編集室 // 著	メイツ出版
57/タ	なんで人は青を作ったの？	谷口陽子・高橋香里 // 著	新泉社
91/イ	運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る	今村翔吾 // 著	岩波書店
91/ク	中受 12歳の交差点	工藤純子 // 著	講談社
91/コ	インド象の背中に乗って	小手鞠い // 著	小学館
91/ノ	ミャルル・ペローに出会った夜	野中柊 // 作	理論社
F/ヒ/1-	銀の海金の大地 1~10	氷室冴子 // 著	集英社
F/フ	数学者と聖骸布騎士団	藤本ひとみ // 著	講談社
F/ム	海は忘れない	村上しいこ // 著	小学館
91/モ	異聞今昔物語	森谷明子 // 作	偕成社
91/ヤ	おれたちはギロンする	安田夏菜 // 作	静山社
91/ヨ	花に風	吉野万理子 // 作	理論社
933/ダ	崖の上のヒバリたち	シヴォーン・ダウド // 著	東京創元社
95/バ	そして砂漠は消える	マリー・バヴレンコ // 作	静山社

『下積み図鑑 すごい人は無名のとき何をしてたのか？』
真山知幸 // 著 笠間書院 (28/マ)

つらいときも絵を描き続けたトビー・ヤンソン。スカウトされてから猛勉強したマリリン・モンロー。偉人たちは世に知られる前はどのように過ごしていた？ 自分の道を突き進んだ偉人たちを紹介します。

【小上・中学~大人】

『中高生のための詩のつくりかた 言葉で世界を紡ぐ40のヒント』
久谷雄 // 監修 メイツ出版 (90/チ)

この瞬間の心や感覚を、あなたの言葉で表してみませんか？ 中高生に向けて詩のつくりかたを紹介。表現力の持たせ方、気持ちを言葉で表す方法など。

【中学・高校むけ】

『疑惑 ~思いがけない結末を文豪×ミステリー傑作集！』
星新一・芥川龍之介 // ほか著 汐文社 (91/ギ)

さまざまなタイプのミステリーの面白さを伝えるアンソロジー。文豪たちが書いたミステリー作品の中から、意外な結末が待ち受ける作品をそろえました。全7編です。

【小上・中学・高校むけ】

お知らせ

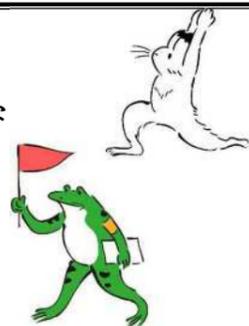
Nagi Moca フェスティバル 2026

美術館と図書館の合同イベントを開催します！ 芝生広場では、さまざまなワークショップやマルシェ、図書館内ではおはなし会などを開きます。

●日時 3月22日(日) 10:00~16:00

*雨天はイベントの一部をスパークナギで行います。

申込が必要なイベントもあります。くわしくはチラシ・広報誌をご覧ください。



奈義町立図書館
NAGI TOWN LIBRARY

「新刊のご案内」の
ダウンロードはこちらから
2026. 2月号



発行：奈義町立図書館 奈義町豊沢4-4-1 ☎0868-36-5811
open : 9:30-17:00 (Tue & Thu 10:00-18:00) close : Mon & The day after the holiday & Library clean-up days

奈義町立図書館 10代のための図書館だより

くれっしえんど!

Crescendo!

2026.2 vol. 44



じごくどうれいかいつうしん
『地獄堂霊界通信 1』

香月百輪 // 著 講談社 (F/コ/1)

てっちゃん・リョーチン・椎名のワルガキ3人組。あやしい薬屋(地獄堂)の店主に不思議な呪文を教えられる。それから不思議な世界とかかわりあうことに！ シリーズ全8巻。ご町内を騒がすイタズラ小僧たちが、幽霊や妖怪と戦いながら、この世の不思議や、人々の想いに触れ成長していく。「妖怪アパート」シリーズや「大江戸妖怪かわら版」シリーズの作者です。児童書版もあります。

特集は
2-3面へ

特集：“怖い”を楽しもう！

寒い時期でも、「怖い本」を読んでみよう！ 怖い話は好き？嫌い？ 怖いけど読みたくなる本をおつめました。怖いだけでなく、不思議な話やミステリもあるよ！



新刊案内は 4面 へ

★★★★

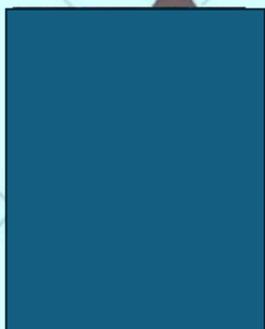


『でいすべる』

琴村昌弘 // 著 文藝春秋 (F/I)

小学校最期の二学期が始まり、揭示板係に立候補したユースケ。これで大好きなオカルトの記事が書けるぞ、と思いきや、優等生のサツキと転校生のミナも係になってしまった。サツキは亡くなったとこのマリ姉が残した怪談、「奥郷町の七不思議」の謎を解くために係になったという。三人で怪談の謎を追ううちに、町の秘密もわかってきて……。小学生たちが七不思議の謎に挑む、オカルト×ミステリ！

★★



『彼の名はウォルター』

エミリー・ロッダ // 著 さくまゆみこ // 訳 あすなろ書房 (93/口)

遠足の途中、バスの故障で立ち往生した四人の生徒と引率の教師。打ち捨てられた屋敷で一晩明かすことになる。コリンは『彼の名はウォルター』という本を見つけ一章ごとに読み上げるが、屋敷のなかで奇妙なことがおこりはじめる。物語と現実がシンクロするサスペンスフルな物語。

★★★★



『闇祓』

やみはら 辻村深月 // 著 KADOKAWA

クラスになじめない転校生・要に親切にする委員長の高。しかし要の態度は不審でヤバイ。やがて人に悪意を吹き込み狂わせる人たちのことがわかってきて……。あいつらが来ると人が死ぬ。だから闇を祓わなければならない！ 周りに闇をふりまく「闇ハラ=闇ハラスメント」がぞっとするホラー・ミステリ。

★★★★



『ようするに、怪異ではない。』

皆藤黒助 // 著 角川書店 (F/カ/1)

境港の高校へ入学した皆人。偶然出会ったハル先輩は筋金入りの妖怪マニア。妖怪大嫌いな皆人を「妖怪研究同好会」へ強引に勧誘する。ハル先輩はなぜか妖怪がらみの事件を次々と持ち込んできて……。妖怪嫌いの少年が妖怪の事件に次々にまきこまれる青春ミステリ。シリーズは3巻まであります。

★★



『黒沼 香月日輪のこわい話』

くろぬま 香月日輪 // 著 新潮社 (F/コ)

永遠のおにごっこから抜け出せない少女たち。ランドセルになにかわらないものを飼う少年。無邪気に見える子供たちの心にある「闇」を見据えた怪談集。日常にひそむ不思議なできごとが、すぐそばにあるかもしれません。

★

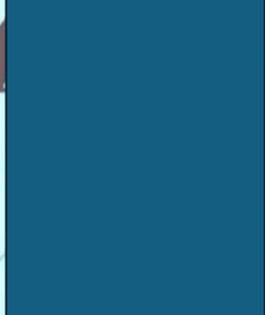


『雨月物語 悲しくて、おそろしいお話』

上田秋成 // 原作 時海結以 // 文 講談社青い鳥文庫 (91/ウ)

吉備津神社の釜のお告げを信じずに結婚した娘・磯良。男にだまされつづけた娘は……。(「がんばり屋(原題:吉備津の釜)」)ほか4篇。江戸時代の怪異小説が読みやすい現代語訳になりました。原作では9つ話がありますが、その中から選りすぐりのおそろしい話、せつない話が入っています。

★



『江戸の怪談絵事典』

えと 近藤雅樹 // 監修 PHP 研究所 (38/エ)

『東海道四谷怪談』『牡丹灯籠』『和漢百物語』などの怪談を、浮世絵とともに紹介。お化けを呼び出す方法、お化けが現れる時間帯、など怪談をもっと楽しむためのミニ知識も載っています。お化け、怪談、妖怪、怪奇現象が好きなのは知っている知識が満載です。

★



『ふしぎ草子 あやしくもふしぎな八つの物語』

富安綱子 // 作 小学館 (91/ト)

誰もいないはずの古い音楽室からポロン、ポロンとピアノの音が聞こえる。扉をあけるとそこにいたのは？(『ピアノ』)。サッカーの練習のため、朝公園に行くと、あたり一面霧に包まれていて、ボールが霧の中に消えてしまい……。『霧の町』。ほか、ぞくぞく、ぞわぞわ、あつとおどろく短編集。

★★



『妖花魔草物語』

よう かまそうものがたり 廣嶋玲子 // 作 小峰書店 (91/ヒ)

伝説の植物マンドラゴラの生み出し方とは？(『処刑台のマンドラゴラ』)。寿命を奪う時計草を植えた男の末路(『悪魔の時計草』)。ほか、植物の魅力に惑わされた人々の不気味で不思議なお話 10篇。姉妹編に動物にまつわる話が描かれた『妖鳥魔獣物語』もあります。

『断章のグリム I 灰かぶり』

だんしょう 甲田学人 // 著 メディアワークス (F/コ/1)

神の見た悪夢の泡。それが人間の恐怖と混ざり、「童話」となって現実に襲い掛かる。〈神の悪夢〉に巻き込まれた蒼衣は悪夢と戦う少女雪乃と共に、物語を解き明かし戦うことに！ シリーズ全17巻。トラウマを抱えて悪夢と戦う少年少女たちの、グロテスク・メルヘン。

読みやすさレベル



読みやすい



ふつう



チャレンジしよう